

沖縄県公安委員会定例会会議録（令和7年2月6日）

1 主な報告等

(1) 「沖縄県警察バーチャル広報官」の任命について

委員から、沖縄県警察バーチャル広報官に任命されたバーチャルタレント「根間うい」さんは、とても親しみやすいキャラクターで、そのフォロワー数の多さからも、県警察の各種情報発信活動に大きな効果が期待できる。各地域の講習会やイベントにおいて、多くの人たちが「根間うい」と会話を質問ができるコーナーを設けるなど、各種施策への効果的かつ充実した広報啓発活動に取り組んでいただきたい旨の発言があった。

(2) 初任科長期課程第45期卒業式の挙行について

委員から、10か月間にわたる厳しい教養・訓練期間を終え、晴れて家族が見守る中、卒業証書を受け取る誇らしい姿に感激した。少子化が進んでいる昨今、警察官の人材確保も困難になってきていることから大事に育成してもらいたい。今後は、警察官志願者の家族への説明会の実施など、警察業務に対する理解を得られるような人材確保の方策についても検討していただきたい。卒業したばかりの警察官に対しては、指導する方も根気と忍耐が必要であるが、一人前の警察官として現場で活躍できるよう育成に力を入れていただきたい旨の発言があった。

(3) 令和6年中における人身安全関連事案の取扱状況等について（暫定値）

委員から、不審者情報や脅威事犯については、被害に遭いやすい小・中学校生に対し、情報がタイムリーに伝達される仕組みについて、教育機関や自治体と連携・協力して構築していただきたい。DV・ストーカー事案については、被害者から警察に相談がなされた後、警察が行う支援や保護対策等の流れを被害者に理解してもらうことが重要である。各種広報媒体や動画を活用するなど、被害者が敷居の高い警察署等に安心して相談できる環境づくりを行っていただきたい旨の発言があった。

(4) 沖縄市南桃原における嬰兒殺害事件被疑者の検挙について

委員から、とても痛ましい事件である。この種事件を事前に覚知し未然に防止することは、とても難しいことだと感じた。今後も引き続き、市役所、保健所等の関係機関・団体との情報共有を図り、この種事件に対応していただきたい旨の発言があった。

(5) 警察庁指定広域技能指導官を招聘した災害救助訓練の実施について

委員から、卓越した専門技術や知識を有する広域技能指導官から直接、高度な技術や知識、災害現場における経験に基づく指導・教養を受け、大変有意義で効果的な訓練である。今後も、引き続き沖縄県警察職員のスキル向上に努めていただき、全国的な知見も取り入れながら、あらゆる事態を想定して精力的に訓練を積んでいただきたい旨の発言があった。

(6) その他

警察本部から、1月31日、初任科長期課程の学生29名が警察学校を卒業した。卒業式では、規律正しく、やる気に満ちあふれた姿を見て、とても心強く思った。また、苦楽を共にしてきた同期の強い絆が築かれていた。これから現場でいろいろな試練を迎えることになるが、警察官としてあらゆる能力を伸ばしつつ、県民等に奉仕ができ、仕事に対してやりがいを持つことができるよう、組織的にしっかりと育成、サポートしていきたい旨の発言があった。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- ・ 公安委員会関係報告
- ・ 公安委員会宛て意見要望について
- ・ 令和5年度定期監査及び財政的援助団体等監査結果について
- ・ 裁決書の裁決について
- ・ 審査請求の受付について

(2) 交通部

- ・ 自動車運転免許の行政処分について

(3) 警備部

- ・ 警察職員の援助要求について